

平成 28 年 1 月 15 日
浜松市東区丸塚町 1
株式会社浜松自動車学校

各位

遠鉄袋井自動車学校 校舎新築および教習車両の更新について

～アメリカニューメキシコの街“サンタフェ”をイメージした校舎～
～教習車両はハイブリッド車・プリウスを導入～
～地域のランドマーク・交通安全センターとしての役割を～

株式会社浜松自動車学校(本社:浜松市東区丸塚町、代表取締役社長:後藤毅彦)では、遠鉄袋井自動車学校の校舎建て替えと外構工事を行い、併せて教習車両にハイブリッド車・プリウスを導入し、平成28年2月1日(月)にグランド・オープン致します。

校舎は、アメリカニューメキシコの街“サンタフェ”に佇むホテルをイメージして建て替え、広々とした休憩スペースやWiFi完備などによる「快適さ」と模擬運転装置や大型映像設備導入等による「最新の教習設備」を兼ね備えた環境での免許取得が可能となりました。

また、校舎完成に併せて教習車両をハイブリッド車・プリウスを導入致しました。

今後も、地域のランドマークとして親しまれるとともに、近隣企業、官公庁や学校の交通安全教育の実施などを通じ、地域の交通安全センターとしての役割をより一層担っていくことを目的にしています。

下記が詳細となりますので、是非ご案内方、お取り計らいの程、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 新校舎(新築) ※旧校舎(S53年7月完成)は解体
鉄骨造2階建て 延面積 800.39㎡
※旧校舎との主な変更点
 - ・教室の収容人員増
 - ・コースが一望できる広い休憩スペース
 - ・模擬運転装置の新導入
 - ・全館WiFi環境
2. 所在地 袋井市諸井1238
3. 投資額 198百万円(校舎)
4. 教習車両 トヨタ・プリウス 20台導入